

議員提出議案

(決議案)

令和6年第2回玉名市議会(定例会)

令和6年3月27日提出

令和6年第2回玉名市議会（定例会）議員提出議案

番 号	件 名	提案者
決議 1	パレスチナ自治区ガザ地区での即時停戦を求める決議について	議員

決議案第1号

パレスチナ自治区ガザ地区での即時停戦を求める決議について

上記の議案を別紙のとおり玉名市議会会議規則第14条第1項の規定により提出する。

令和6年3月27日 提出

玉名市議会議員	作本 幸男
〃	中尾 嘉男
〃	松本 憲二
〃	多田隈啓二

玉名市議会議長 江田 計司 様

パレスチナ自治区ガザ地区での即時停戦を求める決議

昨年10月に始まったイスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスとの軍事衝突は、パレスチナ自治区ガザ地区において、罪のない一般市民に多大な犠牲が生じている。

こうした事態を受け、昨年12月、国連総会はガザ情勢に関する緊急特別会合を開き、人道目的の即時停戦のほか全ての人質の即時かつ無条件の解放、人道支援の確保などを求める決議について我が国を含む153カ国の賛成により採択した。

また、本年2月、国連安全保障理事会で採決されたパレスチナ自治区ガザ地区での即時停戦を求める決議案は、アメリカの拒否権行使で否決されたが、理事国15カ国中、我が国を含む13カ国が賛成するなど、多くの国で一般市民の危機的状況を改善しなければならないといった意思が明確に示されている。

このような中、今もなお、危険にさらされ続けている人々の状況は深刻で、一般市民が直面している危機的な人道状況の改善及び事態の早期沈静化は極めて重要な課題である。

このようなことから、恒久平和に向けた人道目的の即時停戦、人道支援の確保及び一刻も早い事態の沈静化の実現を玉名市議会の総意として、強く訴えるものである。

以上、決議する。

令和 年 月 日

熊本県玉名市議会

提案理由　　パレスチナ自治区ガザ地区の一般市民が直面している危機的な人道状況の改善及び事態の早期沈静化は極めて重要であることから、恒久平和に向けた人道目的の即時停戦、人道支援の確保及び一刻も早い事態の沈静化の実現を求め、決議として議会の意思を表明するため。